

弓道ながの

第15号

発行：長野県弓道連盟
会長 古澤 博
〒389-2253
飯山市中央橋通り
TEL0269(62)4121
編集：県弓連広報部会
印刷：㈱長野企画会議

教職員弓道連盟とともに

長野県弓道連盟副会長
征矢 憲

八月下旬、この世に生れ落ちてから五十九回目の誕生日を関東中央病院のベッドの上で迎えた。人間ドッグ前泊の故である。大学卒業後、高校教員として家族や家財道具とともに蝸牛(かたむね)然に転居を繰り返した、勤務地に仮の棲家(すまか)を求める生活を続けた末、ようやく手にしたマイホームにも安住する事もできず、家族を残して単身赴任の旅に出て、既に、三十六年の歳月が流れようとしている。指折り数えてみると現任校の岡谷東高等学校は八校目の勤務先になる。その間、学生時代に習い始めた弓道が、何の取り柄もない無能な私を教員として今日まで支え、勤め長らえさせ、弓道を媒体として多くの師、先輩、友人、教員との出会いと交流の機会を与

え、私をして一人前の人間に成長せしめ、私の人生を豊かにしてくれたと感謝している。まさに『芸は身を扶(たす)ける』である。これは父親を早くに亡くした私に、よく母親が言い聞かせてくれた言葉でもある。

昨年十一月、長野県教職員弓道連盟の会長職を小林武前屋代南高校長から引き継ぐことになった。そして、その充て職として本年二月より長野県弓道

連盟の副会長職(高校弓道関係)を委嘱され、思いもかけず重圧を受け、身の引き締まる思いでいる。弓道を通して高校生の間形成に少しでも関わる事ができればと思うこの頃である。

私の高校弓道部顧問としての信条は、指導者たらんとすればまず自己の技量を高めよという事であり、自己の技量を高めることは、クラブ運営や生徒の指導に結びつくのみならず、教師としての力量を高めることにつながる。阿智高校に勤務していた当時、飯田風越高校

URI
 長野県弓道連盟
 ホームページ
<http://kyuren.cool.ne.jp>
 Email: kienkyuren@yahoo.co.jp



弓道全種別本国体へ



少年女子



少年男子

成年男子

成年女子

の山口安彦先生に誘われて昭和五十二年から三年連続で文部省主催の学校弓道指導者講習会に参加させてもらい、本格的に弓道に関わるようになった。精進の甲斐あって、五十三年に四段、五十六年に五段、五十九年に錬士、平成二年に六段と順調に昇段することができた。

教員であるが故に活動は主として、教職員弓道連盟の講習会や大会が中心で、故山内成豊先生、宮崎今朝一先生、

斎藤節朗先生、櫻井耕三先生、故蟻川匡史先生から多くの教えを受けた。教

職員弓道連盟は、教育現場で弓道を指導する教員の技量を高め、親睦を深めることを目的に昭和五十三年、斎藤先生を中心として設立されたが、当時会員数は僅かに二十名前後であった。しかし、毎年講習会を重ね、各高等学校

に弓道部が設立されて人数も増え、現在ではOBも含め、百名を超える大所帯となり、まさに隔世の感がある。毎年八月、全日本教職員弓道選手権大会

が各県持ち回りで開催されている。長野県では平成五年に飯山市で、また昨

年は飯田市で開催され、古沢会長先生はじめ、本県弓道連盟の皆様の絶大な

ご支援をいたたき、四百五十名の参加者を得て、三十五回目の記念大会に

ふさわしい盛大な大会にすることができた。今年の弘前大会の開会式では昨

年の功績が高く評価され、本県教職員弓道連盟に功労賞が授与された。大会

の開催を誰よりも気にかけてながら急逝した故蟻川先生の無念の気持ちを晴ら

してくる最高の贈物になった。誠にありがたいことである。関係各位に感謝と御礼を申し上げます。

全日本教職員弓道選手権大会には、本県からの参加者も増え、団体・個人ともに入賞者が続出している現状にある。これも、今日まで私たち若手教職員を育ててくれた諸先輩先生方のお陰であると感謝している。私自身、今年の弘前大会で二十一回目の大会参加を数えた。就中、平成九年の岩手県盛岡市で開催された第二十八回大会では、個人二位、

団体三位の荣誉に浴することができ、

終生の思い出の大会となった。長年、

学校弓道に関わってきた褒美として授

かったものと得心している。私の弓道の

原点は、教育の場で生徒とともに人間

形成の一助として弓を引くことである。その原点を見失わずに、今後も教

職員弓道連盟の一会員として、真摯に

弓と向き合っていきたいと考えている。

第60回岡山国体勝利を目指して

長野県弓道連盟強化部長 外 園 公 毅

先日富山県で行なわれた第26回北信越国体で運良く3種別共本国体出場権を獲得しました。試合を振り返って見ると将にツイていたという感じです。試合が始まる前に古澤会長から「勝とうと思うな、負けないように粘り強く付いていって最後に勝て」と言われたことを選手は忠実に守り、ひやひやの連続でしたが成年女子は遠的一位、近一位、総合一位の完全優勝でした。少年男子は遠的で三位に終わりましたが近的で粘り強さを見せ一位になり総合で富山と並び、優勝を賭け競射の結果二位に終わりました。少年女子は一番

期待された種別でしたが、遠的二位、近的三位に終わり国体出場権獲得が危ぶまれましたが、運良く総合二位に入り胸をなでおろしました。

成年男子を加え4種別本国体出場は4年振りです。そのことは大変喜ばしいことですが、喜んでばかりはおられません。今回は各種別、各個人共に反省が多くあります。監督と課題を見つけ、個人がそれを確認して種別毎態勢を立て直さないと国体では通用しません。それは北信越国体を経験した選手、監督が一番よく自覚していることだと思えます。最近本国体で北信越はよく活躍をしております。そのムード

を長野県が断ち切らないように、またツキを与えてくれた他4県に恩返しが出来るように心して練習に励み、監督、選手が丸となって本国体に臨みます。成年男子は昨年と同じメンバーですが戦略的に立順を変えてあります。他3種別は全員本国体出場は初めてですがそれだけに意気は最高潮です。相変わらずのご指導とご声援をお願い致します。



成年男子 外園監督

第60回国民体育大会参加者名簿(弓道)

種目	監督	氏名	所属
成年男子	監督	外 蘭 公 毅	県弓連
"	選手	牧 内 和 宏	中部電力㈱
"	"	井 垣 貴 夫	長野県信用組合
"	"	志 村 仁	山二発條㈱
成年女子	監督	北 嶋 晋	上伊那農業高校
"	選手	高 地 美佐子	上田日本無線㈱
"	"	山 田 昌 代	諏訪信用金庫
"	"	長 尾 真樹子	積和不動産中部㈱
少年男子	監督	大 口 晴 男	木島平村役場
"	選手	赤羽根 侑	野沢北高校3年
"	"	大久保 雅 揮	松商学園高校3年
"	"	細 田 将 弘	赤穂高校3年
少年女子	監督	永 藤 聡	土地家屋調査士
"	選手	竹 内 美 和	飯田女子高校3年
"	"	上 原 芳 実	岩村田高校3年
"	"	富 井 千恵美	飯山南高校3年



山崎 利八 さん
市体協の功労表彰

功績者表彰を受賞して

長鉄支部 山崎 利八

このたび長野市弓道連盟(代表小林義行先生)の推薦により長野市体育協会からスポーツ振興功労個人の部として表彰されました。

私は旧国鉄に昭和十八年に就職、昭和五十九年退職、約四十数年勤務しま

した。弓歴は昭和三十五年より弓道を始め現在に至っている。

その間国鉄支部の幹事、運動公園クラブの理事となり、その後長野市営弓道場管理委員、長野市弓道連盟の理事になりました。管理委員となつてからは国鉄時代に保守関係の仕事をしてた関係で弓道場内の補修及び備品の整備をした事が皆様に認められてこの表彰になったと思います。

これも市弓道連盟の皆様及び運動公園クラブの皆様の御指導の賜です。感謝申し上げます。

これからは一層スポーツの振興のため精進することをお誓い申し上げます。

弓 仲 間 紹 介

東御市弓道協会

会長 宮坂 武雄

昨年、旧東部町と旧北御牧村とが合併し、新市東御市が誕生したのにもない、当協会も名称を新たに「スター」トしました。

創立は、昭和六十三年四月秋山敏明さん(五段 平成十六年十二月死去)他数人が集つて設立し、同氏が会長に就任しました。

当初は、武道館裏の目につかない屋外に、梁のみ設置しての練習であり



ました。その後、秋山さんを中心に、施設の拡充を議会等に働きかけ、平成五年に場所を移して、三人立ちのプレハブの道場を、平成八年、現在の場所に、県下でも数少ない近代的十人立ち、遠的五人立ちの道場が建設されました。上小地方の弓友ばかりでなく、時には県外からの利用者もあり、また、県連の各種講習会、射会にも使用される等、広く活用されています。

現道場建設を機に、毎年九月に「巨峰の王国まつり」にあわせて、県下弓道大会を開催しています。

創立の翌年より、弓道教室を開いており、最近は中学生の参加が増えています。

中学生の全国大会が昨年から開催されるようになり、当教室受講の生徒が第一回より参加し、第二回の今年の県予選では、女子個人の部で土屋仁美さん(東部中学三年生)が優勝し、全国大会に出場して活躍しました。

当協会の会員は、約二十名と小所帯ですが、一昨年、全日本選手権大会の出場を果たした、押金錬士六段の指導の下、毎週火・金曜日の夜を練習日とし、毎月第一日曜日を定例射会として、研鑽につとめています。

● 錬士研修会に参加して ●
上小支部(錬六) 中野 栄治

台風一過、八月二七・二八日の両日に錬士研修会が県営飯田弓道場で行われました。主任講師は山川茂樹先生、講師は土川俊市先生で県内各地より28名の参加がありました。

研修一日目の主な内容は、一手行射、基本動作、射技指導、矢の処理、介添え動作の指導でした。それぞれの内容について参加者が講師から指摘されたことは、全体に無駄な動作が多いことでありました。特にその中でも取り掛け、手の内を作る動作についての指摘が挙げられます。この二つの動作は一回で決めなければならないのですが、



手首を上下させたり、手のひらを開いてみたり、モジモジさせたりと小さな動作の中にも自分では気付かない無駄な動きが多くあることが指摘されました。また息合いについて動作とのバランスが重要であると指摘があり、細かい点まで指導して頂きました。

二日目の研修は一つの射礼、繰り立ち、射礼、射技指導、総仕上げの順で、前日指導された点に注意しながら行われました。一つの射礼を行うと、それぞれの息合いがバラバラのため全員の動作が揃わず、講師より息合いのポイントを指導されると全員が揃い始めました。そして息合いが整うと体配も決まりだし、無駄な動作もなくなる。やはり息合いと体配とは表裏一体であると感じました。

「み」と講師から厳しい言葉が飛ぶ。つまり、自己流ではなく基本に忠実を旨として平素より修練を積重ねることが重要であるということです。その言葉を頭に叩き込み、何度もやり直す形が出来てきました。総仕上げの行射では体配と息合いが一致し、二本的中する気合の入ったものになりました。

閉講式のごあいさつの中で主任講師の山川先生が「錬士と言えば中堅として活躍していると思いますが、今回の研修会で得たものを各地区に持ち帰って更に活躍して頂きたい」とのお言葉がありました。今回の研修会は今までと違って、注意された点はどうしてやらなければならないのか、どうすれば出来るのか、など体配・射に対しての実戦に則し、かつ理論的な指導が多く弓道の奥深さが感じられる研修会でした。山川先生、土川先生には気温三十度を越える暑さの中、受講生の為に真剣に取り組んでいただき本当にありがとうございました。

射技指導では射そのものだけでなく、体配と共に指導を受けました。その中でいつものクセが出て、言い訳をすると、「気が付いたらすぐに修正し、一回で決めること。何回も繰り返し練習あるの

参加者氏名(立順より)
土屋 芳子・相原由美子・高木 涼子
土橋 二郎・中村 尚子・関沢 喜内
藤澤 敏子・倉田 宗夫・久保田智恵

- 称号の部
- 仲田 耕一・半田 綾子・鷹野 昌子
 - 小松 哲・赤羽 昭美・田中 正彦
 - 清水 和代・押金 孝・降旗 奉子
 - 伊藤 晋・重田 功・富永 義美
 - 降旗 昭雄・西塚 高雄・滝沢 寿雄
 - 小池 正夫・中野 栄治・荒井 清

平成17年度 推薦発表

審査合格者

- 〇教士の部
- 松村 泰夫(飯伊)

- 〇定期中央審査
- 7月1日 仙台

- 〇錬士臨時中央審査
- 7月3日 仙台

- 〇北信越臨時中央審査
- 丸山 仙子(松本)

- 錬士の部
- 9月18日 福井

- 六段の部
- 内山 喜照(諏訪)
 - 相澤 勝浩(同)

- 五段の部
- 藤澤 敏子(飯伊)

- 〇関東連合審査
- 9月19日 宇都宮

投稿

流鏑馬にみる信濃武士の活躍

長野支部 田島良男(教七)

諏訪大社下社秋宮のそば、ホテルの前庭にある馬上の武士が正に矢を放とうとしている像が目をひく。この武士こそは諏訪大社下社の祝(神官)でありしかも弓馬の達人であった金刺盛澄の勇姿である。盛澄は木曾義仲に味方した為義仲の討死後、捕われ鎌倉におくられていたが文

治三年(1180)八月、鶴岡八幡宮の祭(放生会)に頼朝に呼び出され流鏑馬の射手を命ぜられ素晴らしい出来映えであったので直ちに赦免されたという武士である。



今下社春宮の社頭から真つ直ぐ延びる道路があるが此処は皆て武士達が流鏑馬の技を競った馬場跡というから盛澄もきつとこの馬場で弓馬の技を磨いたのではないかと思う。また木曾義仲の子義高が人質となつて源頼朝のもとに送られたとき、義仲は義高と同年齢の海野幸氏をつけてやった。

義仲討死後頼朝は義高の殺害を命ずるが、その話をきつけた幸氏は義高の身がわりになり脱出させた。結局テレビで御覧の通り義高は追手に捕われ殺されてしまったが、幸氏はその後許され文治四年からは金刺盛澄らと共に流鏑馬に出場して活躍しているという。

その他頼朝が毎年全国の武將を集めて狩や武芸を競わせた下諏訪の「旧御射山遺跡」は今も当時棧敷の跡が残っていて約八百年の昔を偲ぶことができる。以上は長野県史中世編のひろい読みしたものであります。

今県内では本格的な流鏑馬は行われていないが我々

信州人には今も鎌倉時代に弓馬で大活躍した武將達の血が流れているのかもしれない。それが今も長野県の弓道が全国的に最も盛んな県のひとつになっている要因であると歴史の好きな私は考えたいのです。これからも益々全国に名を馳せる名射手が多く出ることを願っています。

飯伊弓友会 米研修生に射技披露

飯伊弓友会は6月17日、アメリカマサチューセッツ大学日本文化研修生に射技を披露し交流した。

同会は来飯中の学生、教授ら9人を招き、今回研修生を率いているマーティン・ホルマン教授の通訳で、会員による持的射礼・一つの射礼を行った。

学生たちはいずれも真剣な表情で見入っており「フォームが美しい」「集中力が見え、力強さを見て感心した」など、実際に弓を引くことはなかったものの弾を付けるなど非常に高い関心を



伝達講習会(報告)

示し、世話人を努めた小松哲さんは「よい交流ができた。好印象をもってもらえたようでよかった」と交流の成功を語った。 飯伊 村松康尾

○7月10日 上級者(五段以上)

中野市営 講師 小林 克 参加者 17名

運動公園 講師 古澤金蔵 北村彌昌 参加者 26名

東御市営 講師 土川俊市 北嶋 晋 参加者 30名

松本市営 講師 清水克也 棚田千鶴 参加者 22名

県営飯田 講師 杉田 博 藤澤敏子 参加者 30名

○7月24日 中級者(四段以下式段まで)

運動公園 講師 土川俊市 山口久美子 参加者 24名

上田市営 講師 小池房子 大蔵 務 鷹野昌子 参加者 31名

松本市営 講師 清水克也 参加者 17名

飯島町営 講師 古澤金蔵 近藤明子 参加者 27名

以上 指導部より

**長野県弓道遠的選手権大会
第56回全日本遠的選手権大会県予選**
—男子はベテラン井垣選手
女子は新鋭伝田選手が優勝—

○7月17日/長野市運動公園弓道場

参加者59名

▽男子の部

- ①井垣貴夫(松本) ②牧内和宏(飯伊)
- ③奥山誠治(長野) ④大和邦浩(塩尻)
- ⑤荒木義博(長野)

▽女子の部

- ①伝田千里(長野) ②棚田千鶴(長野)
- ③水田明美(上伊那) ④伊藤 梓(長野)
- ⑤鷹野昌子(長野)



◆全日本遠的大会長野県代表

○男子 井垣 貴夫(松本)

牧内 和宏(飯伊)

○女子 棚田 千鶴(長野)

水田 明美(上伊那)

全国大会は、10月29日～30日東京中央道場で開催

出場選手のご健闘をお祈りします。

—競技部長—

全日本選手権北信越ブロック予選会

～女子・藤澤敏子選手健闘!!～

○7月24日/富山県大島町弓道場

参加者は各県代表男女各4名、長野県のみ男女各6名

競技方法

・予選各自一手2回を行い採点制により上位10名を選出する。

・決勝各自一手3回を行的的中制により上位3名を選出し北信越ブロック代表として、全日本選手権大会に出場する。

◆男子・ブロック代表

一位 細川 孝夫(福井) 6中

二位 小林 憲二(新潟) 5中

三位 高野 直行(新潟) 4中

◆女子・ブロック代表

一位 藤澤 敏子(長野) 5中

二位 菊池真理子(富山) 5中

三位 山本あけみ(福井) 4中

なお、長野県代表として出場する選手は次のとおりです。

☆男子 寺島 信夫(松本)

☆女子 久保田智恵(上伊那)

全日本弓道選手権大会

女子：9月22～24日

男子：9月24～26日

伊勢市神宮弓道場

平成17年度全国高等学校総合体育大会千葉(2005千葉きらめき総

○8月2日～4日

千葉県立匝瑳高等学校弓道場

団体女子・下諏訪向陽チーム、決勝ト

ーナメントの2回戦で惜しくも敗退。

▽個人女子予選(4射)

神田めぐみ 飯田女 1中

宮坂 千穂 屋代 1中

▽個人男子予選(4射)

上原 寛之 長野日大 2中

細田 将弘 赤穂 4中 準決勝へ

▽個人男子準決勝(4射)

細田 将弘 赤穂 2中 順位なし

▽団体男子予選(20射)

須坂6中 落選

▽団体女子予選(20射)

下諏訪向陽14中 決勝トーナメントへ

▽団体女子決勝トーナメント1回戦(20射)

下諏訪向陽 14-10 掛川東

(長野) (静岡)

▽団体女子決勝トーナメント2回戦(20射)

那覇西 12-9 下諏訪向陽

(沖縄) (長野)

第36回全日本教職員

弓道選手権大会

○8月8・9日

青森県弘前市 青森県武道館弓道場

個人男子で古澤金蔵選手が5位、9位

に松倉志選手!!

▽個人女子

1位 福永ますみ

(兵庫県 神吉中学校)

2位 菊地 孝子

(岩手県 盛岡養護学校)

3位 加藤 満子(青森県八戸高校)

盛田奈緒子(長野県中野西)

予選4射4中 決勝×

▽個人男子

1位 戸羽 久之(岩手県 OB)

2位 小高 昭二

(北海道 札幌西陵高校)

3位 吉沢 靖(茨城県 境高校)

5位 古澤 金蔵

(長野県 長野南高校)
 予選4射4中 決勝〇〇〇〇×
 9位 松倉 志

(長野県 松本深志高校)

予選4射4中 決勝〇〇〇〇×

▽女子団体

1位 愛知A 2位 愛媛
 3位 青森C・青森D

長野(盛田・下條・原) 12射5中

▽男子団体

1位 北海道C 2位 新潟A
 3位 栃木B・岩手B

長野A(蟻川・松倉・古澤)

12射10中決勝トーナメントへ

決勝トーナメント1回戦(6射)

長野A5-3青森A

決勝トーナメント2回戦(6射)

長野A2-4栃木B

全信州弓道支部対抗競技会

〜遠・近とも飯伊支部優勝〜

○9月11日/県営飯田

長野県弓道連盟主催による、県下17支部対抗競技会が開催され遠的近的とも飯伊支部が優勝し総合優勝を獲得した。

競技会に先だって行われた全日本選手権大会、団体出場選手の壮行会では古澤会長の激励のあと、全日本出場者

を代表して寺島信夫選手、団体では外蘭公毅成年男子監督から謝辞と決意表明があった。

◆近的競技(60射)

〔団体〕①飯伊支部42中(松枝敏広・田畑隆夫・中島 啓・牧内和宏・塩沢

忍)②飯山支部36中(大口晴男・小山喜代二・清水和代・石田 真・古澤金

蔵)③松本支部36中(井垣貴夫・吉田博行・矢澤有史・内野貴文・寺島信夫)

④塩尻支部32中(熊谷厚水・小越剛・大和邦浩・伊藤公二・加藤さち子)

総合優勝 飯伊支部



総合優勝 飯伊支部



近的個人優勝 中島 啓選手
 遠的個人優勝 土川俊市選手

私と弓道

『たくさんの言葉を頂いて』

長野支部 細田 尚(教六)

「これからは生徒の指導も頑張ってください、段持ちになったのだから。」

初段に合格した当時、お世話になっていた先生から頂いた言葉に身が引き締まる思いをしたのが二十数年前。教師奉職と同時にたまたま弓道部の顧問となり、私の弓道修行が始まりました。

以来、昼は生徒の指導、夜は市の道場を経由しての帰宅という日々。これも仕事のうちと心得て、夢中に弓に取り組んで今に至っています。

現在も多くの生徒と共に弓を引き、弓道の先輩としての道案内をしております。毎日たくさんの言葉を生徒にかけていますが、その多くが今まで自分が頂いたものであることに気づかされ、

自分もそうであったことを思い出すたびに思わず苦笑してしまいます。先生方も同じ思いで注意して下さいましたのだと思うにつけ、実に多くの先生方のお世話になったものだと感じております。

振り返ってみると、例えば講習会に参加するたびに、「またうまくなったぞ」と先生方におだてられ、「よし、それならもっと頑張ろう」とその気にさせられたことばかりです。また、審査だ大会だと、一緒に走りまわった教員仲間との切磋琢磨の日々。さらに、弓に専念させてくれる家族の思いやりや生徒とのふれあいが自分を育ててくれたのだと実感しております。

弓道修行に終わりはありません。古澤会長先生の言われるように、「前進あるのみ」です。そして何事も「まだまだ」この精神が大切です。これは早業ですが、単に『会』の取り組みのことだけではなく、弓道修行の全ての面が「まだまだ」であることの教えであると心得ております。

今後ともこれでよしとせず、より一層の精進を続けて参りたいと思います。



今後ともこれでよしとせず、より一層の精進を続けて参りたいと思います。

- ⑤ 木曾支部32中(大島健裕・斉藤千恵子・廣田義照・中村憲司・土川俊市)
- (個人) ① 中島 啓11中(飯伊支部)
- ② 志村 仁10中(諏訪支部) ③ 大口晴男10中(飯山支部)

◆遠的競技(60射)

- 〔団体〕 ① 飯伊支部43中(松枝敏広・田畑隆夫・中島 啓・牧内和宏・塩沢忍) ② 諏訪支部33中(志村 仁・山田昌代・小池正夫・宮坂博之・長尾真樹子) ③ 上伊那支部32中(元木 忍・橋本和憲・水田明美・伊藤 淳・今井 勉)
- ④ 長野支部31中(棚田千鶴・佐藤正之・竹内 博・大蔵 務・桜井耕三)
- ⑤ 松本支部29中(井垣貴夫・宮脇利政・内野貴文・丸山三夫・矢澤有史)
- (個人) ① 土川俊市11中(木曾支部)
- ② 牧内和宏10中(飯伊支部) ③ 井垣貴夫10中(松本支部)

◎総合優勝 飯伊支部

各地大会 結果報告

第45回南信三郡對抗親善射会

○7月3日/伊那市武道館弓道場

参加者 飯伊・上伊那・諏訪

各支部より12名

▼団体

- 一位 飯伊(松沢英男・田畑隆夫・中島 啓・藤澤敏子・篠田恵司・篠田知博・西塚高雄・倉田宗夫・北原偉平・原 富子・長谷川建五)
- 二位 諏訪(今井・平出・河村・清水・三井・長幅・雨宮・降旗(奉)・降旗(昭)・丸山・石井・小池)
- 三位 上伊那(有賀・元木・湯沢・米山・今井・富永・赤須・鈴木・萩原・柴・久保田)

▼個人

- 一位 降旗 奉子(諏訪)
- 二位 丸山 清一(同)
- 三位 今井 文明(同)
- 四位 柴 種徳(上伊那)

第2回全国中学生弓道大会県予選会

― 団体男子日義中学校 ―

女子は榑川中学校

○7月16日/松本市営弓道場

参加者42名

県連主催による第2回全国中学生弓道大会長野県予選会を開催した。

昨年より参加者も増え、今後中学校

弓道の振興と各地域や学校での更なる

育成に期待が寄せられる。

(団体)

- ▼男子 一位 日義中学校(林 義徳・越取一鷹・斎藤廉也)
- 二位 長野日大中学校C(長岡俊陽・清水聡一郎・中島悠斗)
- 三位 長野日大中学校B(斉藤大貴・高倉諒一・川端祐斗)
- ▼女子 一位 榑川中学校A(永井友美・唐沢仁美・小嶋恭子)
- 二位 長野日大中学校B(磯村ひとみ・宮川ゆりや・堀内あゆみ)
- 三位 東御市東部中学校(土屋仁美・関 沙織・安藤多衣子)

(個人)

- ▼男子 一位 林 義徳(日 義)
- 二位 越取 一鷹(同)
- 三位 長岡 俊陽(長野日大)
- ▼女子 一位 土屋 仁美(東 部)
- 二位 永井 友美(榑 川)
- 三位 広田 美咲(同)

第41回県下弓道伊那大会

○7月18日/伊那市武道館弓道場

参加者252名

(団体)

- ① 岡谷(平出正憲・石井幸一・志村 仁)

- ② 伊那(柴・久保田・中田) ③ 下諏訪向陽高(中村・掛川・藤森)

- (個人) ▼高校男子 ① 白澤利之(下伊那農) ② 高木利真(下諏訪向陽) ③ 長沼真司(阿南) ④ 橋爪 達(岡谷南) ⑤ 宮下拓人(飯田)

- ▼高校女子 ① 牧内あかね(阿南) ② 中村彩音(下諏訪向陽) ③ 滝澤笑美(下伊那農) ④ 米山はるな(伊那西) ⑤ 宮崎梨沙(伊那西)

▼一般

- ① 久保田智恵(伊那) ② 北嶋 晋(伊那) ③ 志村 仁(岡谷) ④ 石井幸一(岡谷) ⑤ 広田義照(木曾)

― 萩原秀紀 ―

第4回長野県弓道大会 in 長野

○7月18日/長野運動公園弓道場

参加者113名

▼団体(24射)

- ① 若里A(平澤敏弘・曾我俊之・鍋島裕隆) 21中 ② 若里C(味谷・松下・三石) 18中 ③ 若里B(志賀・松木・宇都宮) 16中

▼個人(8射)

- ① 平澤敏弘(長野) 8中 ② 高地美佐子(上小) 7中 ③ 曾我俊之(長野) 7中

― 大山 ―

第83回諏訪大社御射山奉射会
第55回近県弓道下諏大会

○8月27日/下諏訪町営

参加者183名

◆御射山奉射会

- ①柳沢 明(下諏訪如月) ②元木 忍

- (伊那) ③宮坂博之(下諏訪神無月)

- ④武田晴起(弥生) ⑤三井宏子(下諏訪文月)

◆近県大会

(団体)

- ①下諏訪如月(長沢克彦・柳沢 明・足助 敦) ②混合B(内山・守屋・池田) ③赤穂A(渋谷・清水・板山)

(個人)

- ①関 正道(東海生) ②元木 忍(伊那) ③柳沢 明(伊那) ④池上直輝(東海生) ⑤茅野さやか(東海女子A)

第45回須坂大会

○9月3日/須坂市弓道場/高校の部

参加者470名

(団体)

- ▽男子①須坂E(土屋直彦・佐々木裕介・宮嶋竜之) ②松代(児玉・森・降幡) ③長野東D(和田・伏見・宮下)

- ④長野吉田A(塚田・倉科・山本)

- ⑤長野高専C(阿部・矢野・市川)

- ▽女子①長野西C(村松清香・磯貝依里・仁科美保) ②長野東D(金澤・大日方・西澤) ③須坂C(大日方・福田・山上) ④長野吉田G(酒井・柳澤・小林) ⑤長野商業F(浅田・矢野・湯本)

- (個人)

- ▽男子①佐々木裕介(須坂) ②碓井政史(中野実業) ③山本勇太(長野吉田) ④小池巧人(松代) ⑤鎌倉宗史(長野日大)

- ▽女子①村松清香(長野西) ②柴本恵理子(中野西) ③西山あずさ(長野吉田) ④酒井麻衣子(長野吉田) ⑤湯本奈央美(長野商業)

(個人)

- 9月4日/須坂市弓道場/一般の部

- 参加者47名

(近的個人)

- ①尚弓会(外山勇一・飯田秀樹・古澤金蔵) ②とんぼ(松澤・等々力・大蔵) ③上田B(元木・春原・阿部)

(远的個人)

- ①大蔵 務(長野) ②小林博正(上

- 古澤金蔵(飯山) ②吉田博正(松本) ③原田正浩(中高) ④宮川 登(上小) ⑤永藤 聡(須高)

(近的個人)

- ①古澤金蔵(飯山) ②吉田博正(松本) ③原田正浩(中高) ④宮川 登(上小) ⑤永藤 聡(須高)

- (远的個人)

- ①大蔵 務(長野) ②小林博正(上

第51回大町市市制記念
県下弓道大会

○9月4日/大町市運動公園

参加者153名

《近的》(高校)

- ☆団体①豊科A(桐原樹理・萩原美穂・宮島 恵) ②大町A(帯刀・小林・一之瀬) ③深志A(吉田・丸山・森田)

- ☆個人①新井崇之(県陵A) ②一之瀬大(大町A) ③宮島 恵(豊科A) ④山崎達哉(美須々ヶ丘A) ⑤萩原美穂(豊科A)

(一般)

- ☆団体①大北(山田雅亮・丸山泰利・山田和英) ②上昇(飛知和・戸田・高地) ③木曾(大島・正沢・林)

- ☆個人①大島健裕(木曾) ②内田博志(アンチ豊科) ③丸山泰利(大北) ④飛知和明弘(上昇) ⑤高地美佐子(同)

《远的》(高校)

- ☆団体①豊科B(荒井 卓・青柳啓太・上島壽美雄) ②池工A(吉田・中村・鎌倉) ③豊科A(桐原・萩原・宮島)

- ☆個人①桐原樹理(豊科A) ②鎌倉祥

- 行(池工A) ③青柳啓太(豊科B) ④吉田竹生(池工A) ⑤荒井 卓(豊科B)

(一般)

- ☆団体①上昇(飛知和明弘・戸田裕子・高地美佐子) ②松本(渡辺・丸山乙・丸山三) ③塩尻(古田・田島・奥平)

- ☆個人①丸山三夫(松本) ②高地美佐子(上昇) ③田島 陽(塩尻) ④丸山喜男(安曇A) ⑤守屋道則(大町A)

第20回北信地区高校弓道大会

○9月4日/長野運動公園

参加者527名

(団体)

- ▽男子①長野商業C(斎藤正岳・児玉智彦・長田宏之) ②須坂高校E(土屋・佐々木・宮嶋) ③長野吉田A(塚田・倉科・山本) ④長野西A(坂口・小田切・吉田) ⑤長野吉田C(和田・小林・内山)

- ▽女子①屋代A(酒井瑞恵・広田あゆみ・武田めぐみ) ②中野西A(柴本・神山・北澤) ③長野西C(村松・磯貝・仁科) ④須坂C(大日方・福田・山上)

- ⑤長野吉田K(戸谷・峯村・中村)

- 男子は長野商業・女子は屋代

- 降旗忠男

- 男子は長野商業・女子は屋代

- 降旗忠男

〔個人〕

▽男子①北澤千春(須坂東)②長田宏之(長野商業)③小田切翔平(長野西)④久保田哲也(長野南)⑤降幡亮輔(松代)

▽女子①村松清香(長野西)②柴本恵理子(中野)③武田めぐみ(屋代)④戸谷亜由美(長野吉田)⑤広田あゆみ(屋代)

第22回無相大師奉賛高校大会

—中野実業男子団体優勝—

○9月18日/中野市営/参加者460名

〔団体〕

▽男子①中野実業C(小林祐太・池田大悟・小林信也)②長野東D(和田・伏見・宮下)③長野吉田C(塚田・小林・山本)

▽女子①長野吉田I(戸谷亜由美・柳澤明希納・宮崎文乃)②長野西E(小島・北村・倉崎)③長野吉田J(小沢・小林・酒井)

〔個人〕

▽男子①小林信也(中野実業)②池田大悟(同)③和田雄希(長野東)④久保田哲也(長野南)⑤北村知之(長野)▽女子①小沢 翠(長野吉田)②宮崎

文乃(同)③永井千尋(長野西)④笹

岡明菜(飯山南)⑤小島美樹(長野西)

—土屋義雄—

第2回東御市弓道大会

—団体優勝はトンボクラブ(長野)—

○9月18日/東御市弓道場

参加者78名

▽団体

①トンボクラブ(等々力純子・鷹野裕章・中村紀子・大蔵 務)②上昇気流(水沢・飛知和・浦野・村山)③群馬(都丸・松下・五十嵐・杉山)

▽個人

①大蔵 務(トンボクラブ)②水沢良宣(上昇気流)③村山弘信(同)

—飛知和明弘—

大会中止のお知らせ

10月10日、軽井沢「木鶏館」で予定しておりましたもみじ大会は、館主依田禮之助先生のご都合で、本年は中止となりましたのでお知らせします。

審査合格者(地方)

○8月28日/長野運動公園弓道場

喜 級 2名 初 段 33名

式 段 14名

田村 浩之・小林由佳里・鎌倉 宗史
西澤八重華・林 英彦・村松 清香
北村 浩美・内田 邦子・北村 未希
岡田 祥治・伊藤 裕・小林明日香
宮崎 秀佑・小林 千穂

参 段 9名

庵谷有紀子・塩入 洋佑・高橋 康子
樋本 修一・北沢 英二・杉浦 早紀
三石 勝利・傳田 千里・平出 正憲
四 段 5名

藤原 悠次・河野 博和・佐藤 明次
政岡 茂・土屋 明夫

会議報告

8月6日/長野第一ホテル/長野市
長野県弓道連盟史編纂委員会(解散会)
〔議題〕

- ・連盟史販売部数報告及び会計報告
- ・反省事項
- ・その他

出席 正副会長・編纂委員

編集後記

「涼しい」イメージの信州も、今年も暑かった。地球温暖化の影響だろうか？身近の出来ることから省エネに協力していかねばと思う。ようやく虫の音が聞かれるようになった。赤トンボが、天下を取った様な顔をして矢道の上を飛んでいるのを見ると心が安らぐ。

「弓道なごの」の編集に携わって、いつも思うことは、一体どの様に読まれているのだろうかという疑念です。

最近投稿が少しずつではあるが、編集部に寄せられる様になりました。誠に嬉しい限りです。県内の弓士に愛され、親しまれる「弓道なごの」を作るには、私達だけでは限界があります。会員の方と一体となって始めて愛されるのだと思います。

有料でも「弓道なごの」が欲しいという声を時折お聞きします。内容の充実に一層努力しなければと身が引き締まる思いです。

段階を踏んで最終的には無料で全員に配布出来るようになるというのが、私の夢です。

大山 孝吉

